

計画策定に向けたヒアリング調査の実施方針（案）

1 調査目的

品川区スポーツ推進計画の策定にあたり、区のスポーツを取り巻く現状と課題の整理に向けて、アンケート調査では把握しにくい対象の情報を収集するため、ヒアリング調査を実施します。

区民のスポーツ活動を支える人材・団体や、区内で活動するスポーツ団体に加え、国や東京都のスポーツ政策動向を踏まえて、障害者団体、民間事業者も調査対象とします。対象者の取り組み状況や、取り組みの成果・効果、課題、今後の展望などを把握します。

2 調査対象

（1）区内で活動するスポーツ関連団体等（5団体想定）

区民のスポーツ活動を支えている団体や、日頃から区内の施設や仕組みを利用して活動しているスポーツ団体を対象に、日々の取り組み状況や、取り組みの成果・効果、課題、スポーツ参画人口拡大に向けて自分たちができること、今後の展望などを把握します。

対象案：スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ（登録団体含む）、品川区スポーツ協会、少年・少女のスポーツ団体、未就学児対象施設 等

（2）障害者団体（2団体想定）

障害者を身近で支えている立場から、障害者が身体を動かす上での実態や課題、障害者スポーツの推進に向けた展望などを把握します。

対象案：障害者関係団体 等

（3）民間事業者（2団体想定）

区内在勤者を含めた区民がスポーツに親しめるような取り組みを実践している民間事業者に対して、取り組みの背景や目的、内容、効果、課題、スポーツ参画人口拡大に向けた区との連携可能性、今後の展望などを把握します。

対象案：CSR活動の一環で地域スポーツを推進している事業者、従業員のスポーツ活動を推進している事業者 等

3 調査内容

(1) 基本的な質問事項

全ての対象者には、前提となる組織の規模や活動の全体像を把握するため、「組織体制」や「活動概要」を共通して聞き取ります。

(2) 対象者・対象団体による特徴的な質問事項

①区内で活動するスポーツ関連団体等

質問事項	意図・ねらい
○日々の取り組み状況、成果・効果、課題 ○スポーツ参画人口拡大に向けてできること ○今後の展望	○組織運営や既存の取り組みにおける課題解決に向けた施策を検討するため ○新たな施策や取り組みを検討するため

②障害者団体

質問事項	意図・ねらい
○障害者が身体を動かす上での実態や課題 ○障害者スポーツの推進に向けた展望	○障害者が身体を動かしやすい環境づくりに向けた施策を検討するため

③民間事業者

質問事項	意図・ねらい
○取り組みの背景や目的、内容、効果、課題 ○スポーツ参画人口拡大に向けた区との連携可能性 ○今後の展望	○区が、民間事業者とスポーツ参画人口拡大に向けて連携を図りたいと考えていることから、その可能性や実現可能な施策・取り組みを把握・検討するため

4 調査期間

令和元年 11～12 月

5 調査方法

事務局が事前に調査の趣旨とヒアリングシートを対象者に送り、当日は対面形式で 30 分～1 時間程度の聞き取りを行います。

事前に大まかな質問事項を決めておき、対象者の回答に応じて、質問を重ねたり、深掘りしたりするなど、柔軟に聞き取りを行う方法で実施します。